

第5回新居浜市長期総合計画策定市民会議『産業振興部会』会議録

1. 日 時 平成22年1月28日(木) 18:30~20:45

2. 場 所 市役所3階応接会議室

3. 出席者

委員 ○部会長 神野 幸雄 ○副部会長 近藤 彰一  
 片上 政明 小野 雄史 岡部 成彦 平山 敦子  
 越智 俊博 佐々木清隆 和田輝世伸  
 (欠席) 伊藤 康雄

事務局 ○専門部副部会長 藤田 理  
 本田 龍朗 眞鍋 育朗 前田 和信 石川 正人  
 赤尾 禎司 桑原 一郎 原 正夫 河端 晋治  
 越智 一江  
 ○まちづくり担当 佐藤 秀樹

4. 傍聴者 西原 司

5. 議 事 (1) 施策体系検討ワークシートについて(工業、商業、観光・物産、運輸交通の4中分類について解決策を協議)  
 (2) 次回の開催日について  
 (3) その他

部会長	<p>本日は、工業、商業、観光・物産、運輸交通のジャンルについて、その解決策を検討協議していただくわけですが、送付の資料にありますように、委員さんからの課題をはじめ、職員からの提案についても、職員側で検討した解決策を記載いたしておりますので、これをもとに、検討協議をいたしてまいりたいと思います。</p>
委員	<p><b>【工業】</b>                  企業ニーズに応じた人材育成システムの構築とあるが、どのように企業ニーズを把握するのか議論しないといけないのではないか。</p>
事務局	<p>本日の会議では、基本的な考え方、基本計画について議論していただくこととしており、詳細な計画、具体的な方法については、後日検討し、</p>

<p>委員</p>	<p>提示したいと考えている。</p> <p>工業地帯の形がおかしい。工場前の道路が狭い、住友と多喜浜の工業団地が離れすぎている等々。1月に住友化学の工場長と話をしたが、愛媛工場は、現状維持を考えており、今後しばらくの間大きなプラント建設はなく、今後の立地については、会社として世界的視野で決定するとおっしゃっていた。住友の新居浜からの撤退も考えられるのではないか。住友の留置策、大企業の誘致のために何が必要かを主眼において考えないといけない。思い切った、インパクトのある政策が必要である。</p>
<p>委員</p>	<p>愛媛工場の縮小はあっても拡大はない。サウジアラビアに大規模なプラントがあり、移転も危惧されている。今後地球規模の地産地消が始まり、日本には最先端のみが残る。グランドデザインを考え直すつもりでやらなければいけない。トップセールスでラブコールを送ることや、大企業が立地しやすい道路、港湾等の環境づくり、人づくり（人材育成）が必要である。</p>
<p>部会長</p>	<p>住友との関係は非常に重要であり、これまで言われたような事を念頭において、文章表現をまとめてほしい。</p>
<p>委員</p>	<p><b>【商業】</b></p> <p>イベントは集客でなく集人である。賑わいは生まれるが、店舗の売り上げには結びついていない。商店街として日常的に人が集まってくる仕掛けを考えていかななくてはならない。今の土地に愛着を持って、歴史・文化の掘り起こし、店舗の集約化、南北道路整備、日常的な産直市場等のドームの活用などが必要である。売る物に付加価値をつけないと商店街は生き残っていけない。市には長期的な視点に立ったゾーンを区分けしたまちづくりをしてほしい。</p>

<p>委員</p>	<p><b>【観光・物産】</b></p> <p>祭りは、年に1回しかないので、観光の中心にするべきものではない。別子、産業遺産などを中心にすべきである。</p> <p>しかし、どういうルートで人を運ぶかを考えないと、宣伝した方がいいがマイカー移動で渋滞するようではいけない。石見銀山は、車で行けるのはここまで、この先はバスでとなっていた。</p> <p>祭りも確かに観光の材料の一つである。しかし、太鼓台が勝手な動きをしているようではダメ。外から見に来た人が安全に見れる場所が必要である。</p> <p>できることを積み上げても大した物はできない。できそうにないことを考えていくべきではないか。</p>
<p>委員</p>	<p>できるかできないか分からないが、端出場の出口から筏津までの立坑をロープウェイでつなげると、15分くらいで行き来できるようになると思う。観光の目玉にできるのでは。</p>
<p>委員</p>	<p>工業、商業もそうだが、この数年は、大きな変動が駆け巡る時期。新居浜も、もっと劇的なことを打ち出さないといけない。</p>
<p>事務局</p>	<p>祭りも産業遺産もそれぞれ活かしていく。観光は、端出場が中心となると思うが、旧別子は、企業とも協議しながら、可能なところから積み上げていくことが大事だと考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>大きな観光資源が太鼓と産業遺産の二つだとすれば、例えば、マイントピアに太鼓ミュージアムを作って、祭り時期にもう一度来てみようと思わせることも必要だし、駅前の高木交差点までの通りをもっと広げて、太鼓台が50台並ぶ規模にすればよかったと思う。</p>
<p>部会長</p>	<p>地産地消。できたままではなく、加工して付加価値を付けたらいい。</p>

委員	<p><b>【運輸交通】</b></p> <p>CO2 を減らす取り組みの一つとなるが、公共交通で通勤している市職員は、どのくらいいますか。率先して利用するべきだと思う。</p>
事務局	<p>自転車、徒歩を含めたエコ通勤は実施しているが、公共交通機関の利用者はそんなに多くないと思う。</p>
事務局	<p><b>【共通事項】</b></p> <p>行政職員が解決策を考えると、財政的に無理でないか、法的にクリアできるか等考えてしまい、どうしても発想が止まる傾向にある。それに対して、市民の皆様は枠にとらわれず、ダイナミックで自由な発想が生まれるのではないかと考えている。解決策の検討にはもう少し時間があるので、そのような提案があれば、事務局(本田)までお寄せいただきたい。</p>
委員	<p>商工会議所からも 15 項目くらいの要望が出ている。これらも取り入れてほしい。</p>
委員	<p>今までも商工を中心にいろいろと提案してきたが、新規予算を認めない、部内調整でという形では、だれも提案しなくなる。旅費もわずかしかついていないと聞くが、先進地に行ってみたりしない限り、情報も仕入れられない。</p>
事務局	<p>行政経営という側面で考えるようになってきているのは事実で、よりコンパクトで効率的な行政運営も必要になっている。</p>
委員	<p>色々と知識・案もあるが、行政も商店街も資金がないのが実情。また、国の補助金制度で公募があっても、応募期間も短く、我々だけでは資料もつukれない。</p> <p>したがって、市職員も入っていただいた委員会をつくって、日頃から計画を進めていき、補助金等の情報がきたらすぐにスタートできるような体制づくりが必要である。また、市職員には霞が関の補助金の情報を</p>

	<p>タイムリーに捕まえてもらいたい。</p> <p>イベントごとなど、小手先の施策では解決できない。根本的に変えていく必要があるが、そのための費用は、自分たちも出すけど、市、県、国からも出してもらわないとやれない。</p>
委員	<p>国の補助金は、発表された時には既に交付先が決まっていることが多い。いかに日頃から、国とコミュニケーションをとるかが重要である。</p>
委員	<p>こちらさえきちんと計画をもっていれば、情報はつかめると思う。</p>
委員	<p>市職員も、数年で異動するのでなく、専門員を作る必要があるのではないか。</p>
部会長	<p>どうもありがとうございました。一応全体について検討協議ができましたので、本日の結果をもとに、次回の市民会議までに、事務局で整理をしていただきたいと存じます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、次回開催日について、協議いたします。事務局から今後の予定で何かあればお願いいたします。</p>
事務局	<p>今後は、ステップ4 施策のまとめシートの検討に移りますが、これについても市の方で案を作りまして、お示ししたいと存じます。</p> <p>全回お渡ししましたスケジュールから申しますと、3月中旬に第6回市民会議の予定でございますが、3月16日（火）でいかがでしょうか。ただし、諸般の事情ができるかもしれませんので、その場合は、再度調整させていただくこととしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
部会長	<p>それでは、次回会議は、3月16日（火）でいかがでしょうか。</p> <p>&lt;一同異議なし&gt;</p> <p>本日の会議は、これで終了いたします。ありがとうございました。次回、3月16日（火）の出席について、よろしく願いいたします。</p>